運用報告書（全体版）

日本金融ハイブリッド証券オープン（毎月分配型）円ヘッジなしコース
〈愛称〉ジェイブリッド

第131期（決算日　2024年７月16日）
第132期（決算日　2024年８月14日）
第133期（決算日　2024年９月17日）
第134期（決算日　2024年10月15日）
第135期（決算日　2024年11月14日）
第136期（決算日　2024年12月16日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（ハイブリッド証券）	
信託期間	2013年８月29日から2028年６月14日	
運用方針	①日本の金融機関グループ（銀行本体、保険会社およびそれぞれの子会社、関連会社等を含みます。）が発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て、豪ドル建て等）のハイブリッド証券（期限付劣後債、永久劣後債、優先出資証券等をいいます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。 ②外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ③原則、毎月14日（休業日の場合は翌営業日）の決算時に収益の分配を行います。	
主要投資対象	日本金融ハイブリッド証券オープン(毎月分配型)円ヘッジなしコース	日本金融ハイブリッド証券マザーファンド受益証券
	日本金融ハイブリッド証券マザーファンド	日本の金融機関グループが発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て、豪ドル建て等）のハイブリッド証券
主な組入制限	日本金融ハイブリッド証券オープン(毎月分配型)円ヘッジなしコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	日本金融ハイブリッド証券マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「日本金融ハイブリッド証券オープン（毎月分配型）　円ヘッジなしコース」は、このたび第136期の決算を行いましたので、第131期～第136期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社
東京都中央区日本橋二丁目２番16号　共立日本橋ビル
URL https://www.sompo-am.co.jp/
お問い合わせ先
TEL リテール営業部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前９時～午後５時）

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率		
	円	円	%	%	百万円
107期(2022年７月14日)	11,232	40	2.1	97.4	521
108期(2022年８月15日)	10,949	40	△2.2	95.8	512
109期(2022年９月14日)	11,699	40	7.2	96.9	542
110期(2022年10月14日)	11,200	40	△3.9	96.6	546
111期(2022年11月14日)	10,526	40	△5.7	94.8	515
112期(2022年12月14日)	10,737	40	2.4	95.5	523
113期(2023年１月16日)	10,177	40	△4.8	93.2	496
114期(2023年２月14日)	10,671	40	5.2	97.2	523
115期(2023年３月14日)	10,513	40	△1.1	94.4	513
116期(2023年４月14日)	10,553	40	0.8	93.9	611
117期(2023年５月15日)	10,928	40	3.9	94.9	769
118期(2023年６月14日)	11,118	40	2.1	94.2	1,068
119期(2023年７月14日)	10,915	40	△1.5	90.1	1,664
120期(2023年８月14日)	11,331	40	4.2	95.5	2,398
121期(2023年９月14日)	11,369	40	0.7	96.0	3,435
122期(2023年10月16日)	11,298	40	△0.3	95.7	3,613
123期(2023年11月14日)	11,425	40	1.5	97.1	3,625
124期(2023年12月14日)	11,160	40	△2.0	96.6	3,545
125期(2024年１月15日)	11,525	40	3.6	96.3	3,726
126期(2024年２月14日)	11,866	40	3.3	96.0	3,916
127期(2024年３月14日)	11,735	40	△0.8	96.1	3,898
128期(2024年４月15日)	12,047	40	3.0	97.7	3,986
129期(2024年５月14日)	12,265	40	2.1	97.9	4,083
130期(2024年６月14日)	12,521	40	2.4	96.8	4,130
131期(2024年７月16日)	12,624	40	1.1	96.3	4,216
132期(2024年８月14日)	11,899	40	△5.4	94.6	3,943
133期(2024年９月17日)	11,610	40	△2.1	96.6	3,696
134期(2024年10月15日)	12,243	40	5.8	96.8	3,726
135期(2024年11月14日)	12,616	40	3.4	97.1	3,719
136期(2024年12月16日)	12,480	40	△0.8	97.3	3,539

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）基準価額及び分配金は１万口当たり（以下同じ）。
（注３）債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
（注４）当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本の金融機関グループが発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て、豪ドル建て等）のハイブリッド証券を主要投資対象とするファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

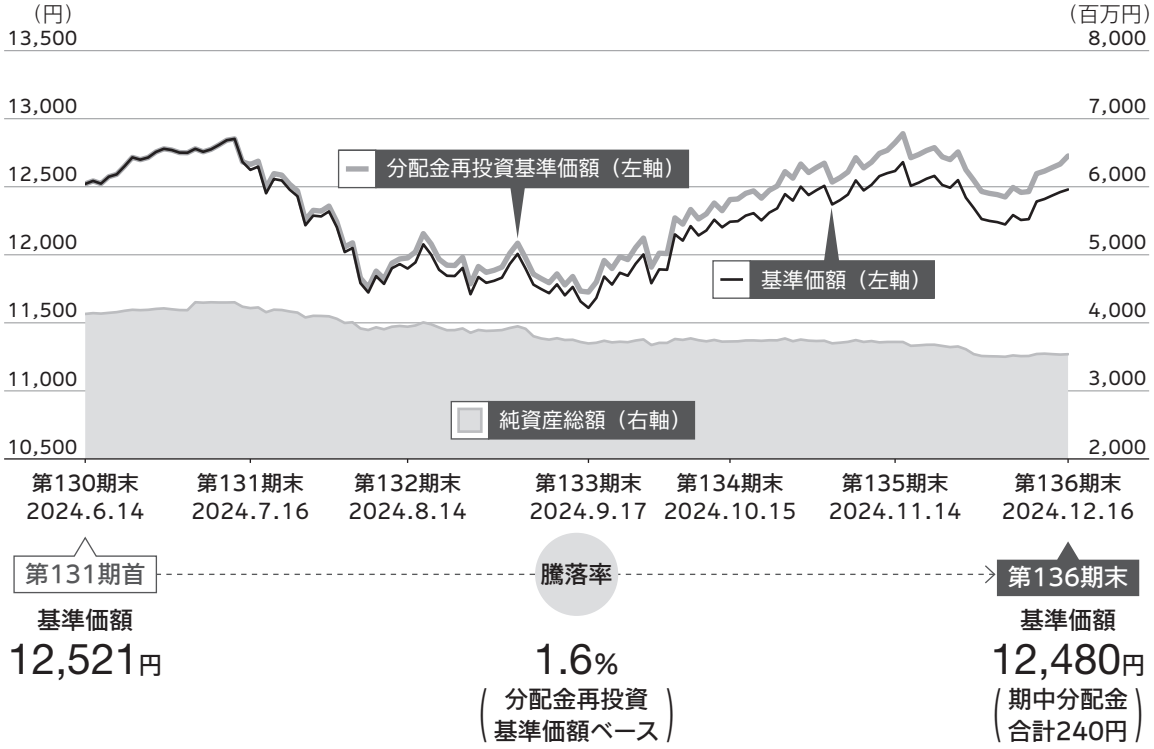
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率
			騰落率	
	（期　首）	円	%	%
	2024年６月14日	12,521	－	96.8
第131期	６月末	12,779	2.1	96.8
	（期　末）			
	2024年７月16日	12,664	1.1	96.3
	（期　首）			
	2024年７月16日	12,624	－	96.3
第132期	７月末	12,203	△3.3	96.1
	（期　末）			
	2024年８月14日	11,939	△5.4	94.6
	（期　首）			
	2024年８月14日	11,899	－	94.6
第133期	８月末	11,832	△0.6	94.9
	（期　末）			
	2024年９月17日	11,650	△2.1	96.6
	（期　首）			
	2024年９月17日	11,610	－	96.6
第134期	９月末	11,791	1.6	97.7
	（期　末）			
	2024年10月15日	12,283	5.8	96.8
	（期　首）			
	2024年10月15日	12,243	－	96.8
第135期	10月末	12,507	2.2	97.5
	（期　末）			
	2024年11月14日	12,656	3.4	97.1
	（期　首）			
	2024年11月14日	12,616	－	97.1
第136期	11月末	12,263	△2.8	96.8
	（期　末）			
	2024年12月16日	12,520	△0.8	97.3

（注１）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
（注２）債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
（注３）当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本の金融機関グループが発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て、豪ドル建て等）のハイブリッド証券を主要投資対象とするファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

運用経過

基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年６月14日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本の金融機関グループが発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て、豪ドル建て等）のハイブリッド証券を主要投資対象とするファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

基準価額の主な変動要因

日本金融ハイブリッド証券オープン（毎月分配型）　円ヘッジなしコース

高位に組入れていたマザーファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの分配金再投資基準価額は上昇しました。

日本金融ハイブリッド証券マザーファンド

期中の騰落率は＋2.0%となりました。保有する日本金融ハイブリッド証券は、対国債スプレッドが縮小し利回りが低下したことや、インカム収入を獲得したことから、基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

ベビーファンド　マザーファンド

投資環境

〇米国債券市場

米国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

2024年９月にかけては、複数の経済指標が市場予想を下回ったことを受けて利下げ観測が強まり、利回りは低下しました。期末にかけては、雇用関連の経済指標が良好な結果となり、利下げ観測が後退したことや、米大統領選挙でのトランプ氏再選による財政拡大やインフレ再燃に対する懸念から利回りは上昇し、期を通じてみると、利回りは上昇しました。

〇欧州債券市場

ドイツ債券利回りは低下しました。

2024年９月にかけては、米国金利低下の影響や、欧州のインフレ鈍化を受けて追加利下げ観測が強まったことなどから、利回りは低下しました。その後は米国金利の上昇を受けて利回りは上昇する局面があったものの、米大統領選挙でのトランプ氏再選による欧州景気への影響に対する懸念などから利回りが再度低下しました。結果、期を通じてみると、利回りは低下しました。

〇英国債券市場

英国債券利回りは上昇しました。

2024年９月にかけては、米国金利低下の影響などから利回りは低下基調で推移しました。その後は、10月に秋季予算案が公表され、歳出の大幅な拡大や長期債の増発などを受けて財政懸念が高まったことや、米国金利上昇の影響などから、利回りは上昇しました。結果、期を通じてみると、利回りは上昇しました。

〇日本金融ハイブリッド証券市場

日本金融ハイブリッド証券市場では、米国の利下げなどを背景に、株式市場が堅調に推移するなど、市場のリスクセンチメントが改善したことから、対国債スプレッドは縮小基調で推移しました。

○為替市場

米ドル円は米ドル安円高となりました。

米国では利下げ、日本では利上げが実施される中、日米の金融政策の方向性の違いから日米の金利差は縮小し、米ドル安円高となりました。

為替レートの推移

（出所：Bloomberg）

注．為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

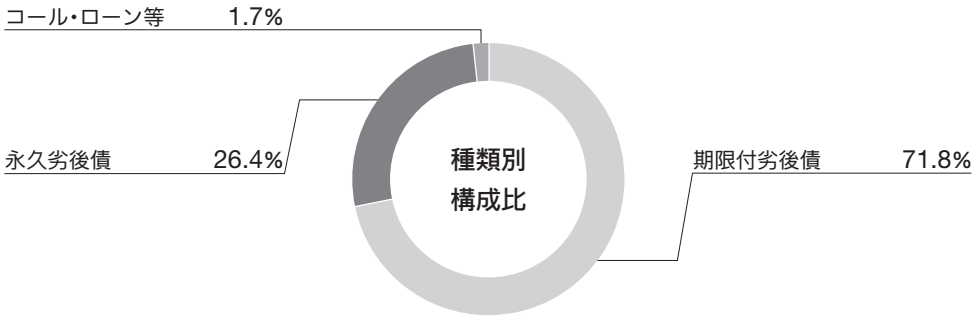
当該投資信託のポートフォリオ

期を通して日本金融ハイブリッド証券マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

日本金融ハイブリッド証券マザーファンド

決算日時点のポートフォリオは11銘柄で構成されています。投資している証券はすべて外貨建てとなっています。

期末時点のポートフォリオ構成は円グラフの通りです。



注１．比率は、第136期末における純資産に対する割合。

注２．端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本の金融機関グループが発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て、豪ドル建て等）のハイブリッド証券を主要投資対象とするファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

分配金

収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税引前）

項目	第131期 2024.6.15 ～ 2024.7.16	第132期 2024.7.17 ～ 2024.8.14	第133期 2024.8.15 ～ 2024.9.17	第134期 2024.9.18 ～ 2024.10.15	第135期 2024.10.16 ～ 2024.11.14	第136期 2024.11.15 ～ 2024.12.16
当期分配金	**40**	**40**	**40**	**40**	**40**	**40**
（対基準価額比率）	0.316%	0.335%	0.343%	0.326%	0.316%	0.319%
当期の収益	40	26	28	33	40	30
当期の収益以外	－	13	11	6	－	9
翌期繰越分配対象額	4,302	4,289	4,280	4,276	4,301	4,294

注１．「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注２．円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注３．当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期毎にインカム収入※を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、ハイブリッド証券の利子または配当収入等をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

● 今後の運用方針

日本金融ハイブリッド証券オープン（毎月分配型）　円ヘッジなしコース

今後も、日本金融ハイブリッド証券マザーファンドの組入水準を高位に維持することで、中長期的なトータルリターンの向上を目指します。

日本金融ハイブリッド証券マザーファンド

現在のポートフォリオを基本的に維持していく予定です。ただし、市場環境によっては組入れ銘柄の入れ替えも検討します。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第131期～第136期 2024.6.15～2024.12.16		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	**57円**	**0.468%**	**(a)信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× 各期の日数／年間の日数** **期中の平均基準価額は12,229円です。**
（投信会社）	（27）	（0.223）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（27）	（0.223）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.022）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	**1**	**0.011**	**(b)その他費用＝ 各期中のその他費用／各期中の平均受益権口数**
（保管費用）	（ 1）	（0.006）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.005）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.000）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	**58**	**0.479**	

注１．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

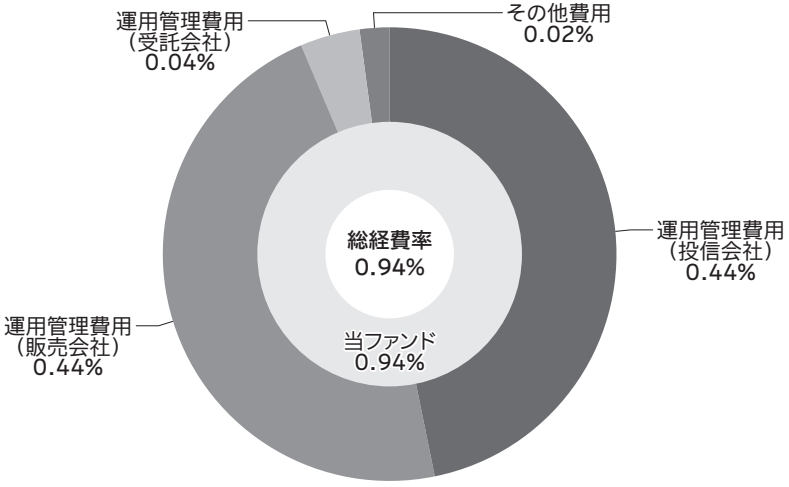
注２．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注３．比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◯総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.94%**です。



注１．当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
注２．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
注３．各比率は、年率換算した値です。
注４．当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
注５．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年６月15日～2024年12月16日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第131期～第136期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
日本金融ハイブリッド証券マザーファンド	41,143	98,880	319,867	741,930

（注１）単位未満は切捨て。
（注２）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2024年６月15日～2024年12月16日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年12月16日現在）

親投資信託残高

銘柄	第130期末	第136期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
日本金融ハイブリッド証券マザーファンド	1,738,070	1,459,346	3,504,183

（注１）単位未満は切捨て。
（注２）当ファンドは、第136期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2024年12月16日現在）

項目	第136期末	
	評価額	比率
	千円	%
日本金融ハイブリッド証券マザーファンド	3,504,183	98.3
コール・ローン等、その他	62,241	1.7
投資信託財産総額	3,566,424	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）日本金融ハイブリッド証券マザーファンドにおいて、第136期末における外貨建資産（6,880,593千円）の投資信託財産総額（6,907,144千円）に対する比率は、99.6%です。
（注３）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、第136期末における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝153.92円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項　　目	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末
	2024年７月16日現在	2024年８月14日現在	2024年９月17日現在	2024年10月15日現在	2024年11月14日現在	2024年12月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	**4,242,154,324**	**3,959,840,106**	**3,719,411,439**	**3,759,283,653**	**3,738,720,084**	**3,566,424,235**
コール・ローン等	57,772,115	55,788,440	47,596,305	59,468,290	51,200,388	62,240,080
日本金融ハイブリッド証券マザーファンド(評価額)	4,184,382,194	3,904,051,498	3,671,814,985	3,699,815,184	3,687,519,542	3,504,183,968
未収利息	15	168	149	179	154	187
(B) 負債	**25,336,101**	**16,277,814**	**22,428,416**	**32,852,968**	**18,953,156**	**27,410,794**
未払収益分配金	13,361,513	13,256,941	12,737,184	12,174,714	11,794,083	11,343,319
未払解約金	8,525,807	9,455	6,331,019	18,007,319	4,297,928	13,129,918
未払信託報酬	3,413,436	2,980,558	3,325,779	2,643,564	2,831,825	2,907,451
その他未払費用	35,345	30,860	34,434	27,371	29,320	30,106
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	**4,216,818,223**	**3,943,562,292**	**3,696,983,023**	**3,726,430,685**	**3,719,766,928**	**3,539,013,441**
元本	3,340,378,290	3,314,235,340	3,184,296,218	3,043,678,650	2,948,520,811	2,835,829,903
次期繰越損益金	876,439,933	629,326,952	512,686,805	682,752,035	771,246,117	703,183,538
(D) 受益権総口数	**3,340,378,290口**	**3,314,235,340口**	**3,184,296,218口**	**3,043,678,650口**	**2,948,520,811口**	**2,835,829,903口**
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	**12,624円**	**11,899円**	**11,610円**	**12,243円**	**12,616円**	**12,480円**

（注１）当作成期間（第131期～第136期）における期首元本額3,299,058,660円、期中追加設定元本額160,565,799円、期中一部解約元本額623,794,556円

（注２）期末における１口当たりの純資産総額
第131期1.2624円、第132期1.1899円、第133期1.1610円、第134期1.2243円、第135期1.2616円、第136期1.2480円

○損益の状況

項　　目	第131期 2024年６月15日～ 2024年７月16日	第132期 2024年７月17日～ 2024年８月14日	第133期 2024年８月15日～ 2024年９月17日	第134期 2024年９月18日～ 2024年10月15日	第135期 2024年10月16日～ 2024年11月14日	第136期 2024年11月15日～ 2024年12月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	421	1,946	5,921	4,091	4,101	4,094
受取利息	421	1,946	5,921	4,091	4,101	4,094
(B) 有価証券売買損益	48,786,242	△223,919,608	△ 76,635,212	206,717,490	123,249,254	△ 24,999,839
売買益	49,907,378	1,567,314	777,773	211,364,693	125,644,357	1,841,241
売買損	△ 1,121,136	△225,486,922	△ 77,412,985	△ 4,647,203	△ 2,395,103	△ 26,841,080
(C) 信託報酬等	△ 3,448,781	△ 3,011,418	△ 3,366,153	△ 2,670,935	△ 2,861,145	△ 2,937,557
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	45,337,882	△226,929,080	△ 79,995,444	204,050,646	120,392,210	△ 27,933,302
(E) 前期繰越損益金	428,499,530	455,593,891	207,052,260	109,765,057	289,681,467	382,958,664
(F) 追加信託差損益金	415,964,034	413,919,082	398,367,173	381,111,046	372,966,523	359,501,495
(配当等相当額)	(976,380,025)	(970,453,842)	(933,943,354)	(893,462,486)	(869,885,160)	(837,525,685)
(売買損益相当額)	(△560,415,991)	(△556,534,760)	(△535,576,181)	(△512,351,440)	(△496,918,637)	(△478,024,190)
(G) 計（D＋E＋F）	889,801,446	642,583,893	525,423,989	694,926,749	783,040,200	714,526,857
(H) 収益分配金	△ 13,361,513	△ 13,256,941	△ 12,737,184	△ 12,174,714	△ 11,794,083	△ 11,343,319
次期繰越損益金（G＋H）	876,439,933	629,326,952	512,686,805	682,752,035	771,246,117	703,183,538
追加信託差損益金	415,964,034	413,919,082	398,367,173	381,111,046	372,966,523	359,501,495
(配当等相当額)	(976,594,544)	(970,474,318)	(933,965,213)	(893,471,701)	(869,949,183)	(837,537,917)
(売買損益相当額)	(△560,630,510)	(△556,555,236)	(△535,598,040)	(△512,360,655)	(△496,982,660)	(△478,036,422)
分配準備積立金	460,475,899	451,120,671	429,095,245	408,164,630	398,279,594	380,322,163
繰越損益金	－	△235,712,801	△314,775,613	△106,523,641	－	△ 36,640,120

（注１）有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
（注２）信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。
（注３）追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注４）分配金の計算過程（2024年６月15日～2024年12月16日）は以下の通りです。

項　　目	2024年６月15日～ 2024年７月16日	2024年７月17日～ 2024年８月14日	2024年８月15日～ 2024年９月17日	2024年９月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月14日	2024年11月15日～ 2024年12月16日
a. 配当等収益(費用控除後)	13,075,118円	8,783,721円	9,102,277円	10,241,800円	11,238,744円	8,706,818円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	32,262,764円	0円	0円	0円	7,094,012円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	976,594,544円	970,474,318円	933,965,213円	893,471,701円	869,949,183円	837,537,917円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	428,499,530円	455,593,891円	432,730,152円	410,097,544円	391,740,921円	382,958,664円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	1,450,431,956円	1,434,851,930円	1,375,797,642円	1,313,811,045円	1,280,022,860円	1,229,203,399円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	4,342円	4,329円	4,320円	4,316円	4,341円	4,334円
g. 分配金	13,361,513円	13,256,941円	12,737,184円	12,174,714円	11,794,083円	11,343,319円
h. 分配金(１万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

○分配金のお知らせ

	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
１万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

＜分配金をお支払いする場合＞
・分配金は、原則として各決算日から起算して５営業日までにお支払いを開始しています。
＜分配金を再投資する場合＞
・お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。
＜課税上の取扱いについて＞
・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・個人の受益者に対する課税
　税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税５%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。
※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。
※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。
※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

日本金融ハイブリッド証券マザーファンド

運用報告書

第12期（決算日　2024年12月16日）

＜計算期間　2023年12月15日～2024年12月16日＞

日本金融ハイブリッド証券マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	日本の金融機関グループ（銀行本体、保険会社およびそれぞれの子会社、関連会社等を含みます。）が発行した外貨建てのハイブリッド証券（期限付劣後債、永久劣後債、優先出資証券等）
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
8期(2020年12月14日)	16,364	4.1	97.3	7,306
9期(2021年12月14日)	17,937	9.6	97.6	4,505
10期(2022年12月14日)	18,614	3.8	96.4	3,604
11期(2023年12月14日)	20,434	9.8	97.4	6,934
12期(2024年12月16日)	24,012	17.5	98.3	6,907

（注１）基準価額は１万口当たり（以下同じ）。

（注２）当ファンドは、日本の金融機関グループが発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て等）のハイブリッド証券を主要投資対象とするファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率
		騰落率	
（期　首）	円	%	%
2023年12月14日	20,434	－	97.4
12月末	20,727	1.4	95.9
2024年１月末	21,625	5.8	96.8
２月末	22,063	8.0	97.4
３月末	22,401	9.6	98.5
４月末	22,799	11.6	97.8
５月末	23,101	13.1	97.3
６月末	24,028	17.6	97.6
７月末	23,027	12.7	97.2
８月末	22,415	9.7	96.0
９月末	22,425	9.7	98.0
10月末	23,888	16.9	98.4
11月末	23,504	15.0	97.7
（期　末）			
2024年12月16日	24,012	17.5	98.3

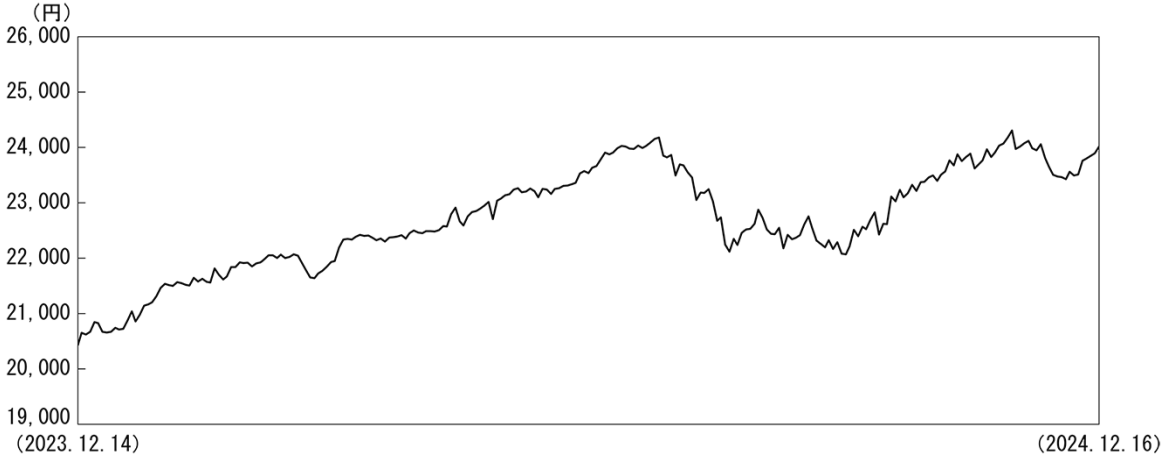
（注１）騰落率は期首比。

（注２）当ファンドは、日本の金融機関グループが発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て等）のハイブリッド証券を主要投資対象とするファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○運用経過

（2023年12月15日～2024年12月16日）

■基準価額の推移



期首：20,434円
期末：24,012円
騰落率：17.5%

■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は＋17.5%となりました。保有する日本金融ハイブリッド証券は、対国債スプレッドが縮小し、利回りが低下（価格は上昇）したことや、インカム収入を獲得したことがプラスに寄与しました。為替が米ドル高円安となったことも加わり、基準価額は上昇しました。

■投資環境

○米国債券市場

米国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

2024年４月にかけては、米国のインフレ率が高止まり、利下げ観測が後退する中、利回りは上昇しました。９月にかけては複数の経済指標が市場予想を下回り、利下げ観測が強まる中、利回りは低下したものの、米大統領選挙でのトランプ氏再選による財政拡大やインフレ再燃に対する懸念から利回りは上昇し、期を通じてみると、利回りは上昇しました。

○欧州債券市場

ドイツ債券利回りは上昇しました。

米国金利上昇の影響を受けて、2024年４月にかけて利回りは上昇しました。９月にかけては、米国金利低下の影響や、欧州のインフレ鈍化などから、追加利下げ観測が強まり、利回りは低下しましたが、その後は米国金利の上昇を受けて利回りは再度上昇しました。米大統領選挙でのトランプ氏再選による欧州景気への影響が懸念される中、11月にかけて利回りは低下しましたが、期を通じてみると、利回りは上昇しました。

○英国債券市場

英国債券利回りは上昇しました。

米国金利上昇の影響や、インフレ指標が市場予想を上回ったことなどを受けて、2024年４月にかけて利回りは上昇しました。９月にかけては、米国金利低下の影響などから利回りは低下しましたが、その後は、米国金利上昇の影響や、秋季予算案を受けて財政懸念が高まったことなどから、利回りは上昇しました。結果、期を通じてみると、利回りは上昇しました。

○日本金融ハイブリッド証券市場

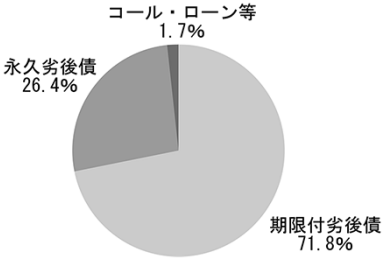
日本金融ハイブリッド証券市場では、米国の利下げが意識される中で、株式市場が堅調に推移するなど、市場のリスクセンチメントが改善し、対国債スプレッドは縮小基調で推移しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

決算日時点のポートフォリオは11銘柄で構成されています。投資している証券はすべて外貨建てとなっています。

期末時点のポートフォリオ構成は円グラフの通りです。

種類別構成比



（注１）比率は、第12期末における純資産に対する割合。
（注２）端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、日本の金融機関グループが発行した外貨建て（米ドル建て、ユーロ建て、英ポンド建て等）のハイブリッド証券を主要投資対象とするファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■今後の運用方針

現在のポートフォリオを基本的に維持していく予定です。ただし、市場環境によっては組入れ銘柄の入れ替えも検討します。

○１万口当たりの費用明細

（2023年12月15日～2024年12月16日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) その他費用	3	0.013	(a)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.013)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	3	0.013	
期中の平均基準価額は22,666円です。			

（注１）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注２）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

（2023年12月15日～2024年12月16日）

公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	千アメリカ・ドル 3,455	千アメリカ・ドル 9,084

（注１）金額は受渡代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年12月15日～2024年12月16日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月16日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債　種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	48,400	44,103	6,788,462	98.3	－	73.5	9.0	15.8
合計	48,400	44,103	6,788,462	98.3	－	73.5	9.0	15.8

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(B)外国(外貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債券)	DAI-ICHI 4.0 260724	4.0	5,400	5,290	814,241	2026/7/24
		MEIJIYASUDA 5.2 251020	5.2	1,800	1,797	276,644	2025/10/20
		MIZUHO FG 2.564 310913	2.564	8,800	7,465	1,149,163	2031/9/13
		MSINS 4.95 290306	4.95	4,100	4,050	623,441	2029/3/6
		NIPPON LIFE 2.75 310121	2.75	4,000	3,456	532,053	2031/1/21
		NIPPON LIFE FRN 310916	2.9	5,800	4,955	762,721	2031/9/16
		NIPPON LIFE FRN 330913	6.25	1,000	1,052	162,070	2033/9/13
		SUMITOMO LI 3.375 310415	3.375	7,000	6,243	961,066	2031/4/15
		SUMITOMO LIFE FRN 340118	5.875	2,500	2,525	388,758	2034/1/18
		SUMITOMO MI 2.142 300923	2.142	6,200	5,289	814,162	2030/9/23
		SUMITOMO MI 6.184 430713	6.184	1,800	1,975	304,137	2043/7/13
合計						6,788,462	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 繰上償還条項が付与されている銘柄については、繰上償還予定日を償還日に記載しています。

＊当ファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2024年12月16日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	6,788,462	98.3
コール・ローン等、その他	118,682	1.7
投資信託財産総額	6,907,144	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 当期末における外貨建資産（6,880,593千円）の投資信託財産総額（6,907,144千円）に対する比率は、99.6%です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝153.92円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月16日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	6,907,144,079
コール・ローン等	42,283,801
公社債(評価額)	6,788,462,233
未収利息	76,398,045
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	6,907,144,079
元本	2,876,575,412
次期繰越損益金	4,030,568,667
(D) 受益権総口数	2,876,575,412口
1万口当たり基準価額(C／D)	24,012円

(注1) 信託財産に係る期首元本額3,393,701,275円、期中追加設定元本額438,548,537円、期中一部解約元本額955,674,400円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

日本金融ハイブリッド証券オープン(毎月分配型) 円ヘッジありコース 992,217,431円

日本金融ハイブリッド証券オープン(毎月分配型) 円ヘッジなしコース 1,459,346,980円

日本金融ハイブリッド証券オープン(年1回決算型) 円ヘッジありコース 244,286,107円

日本金融ハイブリッド証券オープン(年1回決算型) 円ヘッジなしコース 180,724,894円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 2.4012円

○損益の状況 (2023年12月15日～2024年12月16日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	288,773,604
受取利息	288,777,055
その他収益金	4,444
支払利息	△ 7,895
(B) 有価証券売買損益	902,580,344
売買益	903,399,339
売買損	△ 818,995
(C) 保管費用等	△ 971,296
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,190,382,652
(E) 前期繰越損益金	3,540,830,152
(F) 追加信託差損益金	530,891,463
(G) 解約差損益金	△1,231,535,600
(H) 計(D＋E＋F＋G)	4,030,568,667
次期繰越損益金(H)	4,030,568,667

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。